

## 健康保険委員向け研修会・ 健康経営セミナーを開催しました

協会けんぽ東京支部では、令和8年2月下旬に健康保険委員の皆様向けの『令和7年度健康保険委員向け研修会』及び企業の経営者様向けの『健康経営セミナー2026』を開催しました。大変お忙しい中、多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。

また、ご参加いただけなかった皆様向けに、協会けんぽホームページにてアーカイブ動画を公開しています。以下の二次元コードより、ぜひご覧ください。

### CONTENTS

#### P.1

健康保険委員向け研修会・  
健康経営セミナーを  
開催しました

#### P.2

健康経営を推進する企業の  
取り組み紹介  
(日の丸交通株式会社様)

#### P.3

都民の皆様の健康のために  
～協会けんぽ東京支部と  
自治体の連携のご紹介～

#### P.4

令和8年4月から  
協会けんぽの健診が  
変わります

### 健康保険委員向け研修会

今年度は都内4か所で研修会を実施しました。協会けんぽ職員より健康保険事務に関する研修を行ったほか、東京産業保健総合支援センターより治療と仕事の両立支援についてもお話いただきました。



#### 研修テーマ

- 健診体系の見直しについて
- 治療と仕事の両立支援について
- マイナ保険証及び電子申請について

アーカイブ動画は  
こちら



### 健康経営セミナー2026

東京大学未来ビジョン研究センター特任教授の古井祐司氏をはじめとして、様々な分野からパネリストをお招きし、健康経営に関する闊達な意見交換が行われました。



#### 研修テーマ

- 基調講演『健康経営の基本的な考え方』
- 新制度「実践企業認定制度」についてのお知らせ
- パネルディスカッション  
『中小企業における健康経営』

アーカイブ動画は  
こちら



# 健康経営を推進する企業の取り組み紹介



## 日の丸交通株式会社

代表取締役 富田 和孝 氏

### 他社とのコラボを通じて効果的な健康ケアを展開

私は、同僚を失う悲しみをなくしたいという一心で健康ケアに関する取り組みを強化しましたが、結果として事故件数の減少や採用人数の増加など、経営面でも良好な効果を得られました。従業員の健康づくりは単なるコストではなく自社の成長戦略につながりますから、業界を問わずお勧めしたいですね。

タクシー・ハイヤー事業を展開する日の丸交通株式会社の富田和孝（とみたかずたか）氏は、入社以来、在職中に亡くなる同僚が少なくないことに心を痛めていたという。そこで社長就任後は、他社とのコラボによる健康ケア施策を複数導入。多くの従業員の健康状態の改善に成功している。その取り組み内容について、同社顧問で健康ケアの推進担当を務める生盛知子（いくもりともこ）氏にうかがった。

#### ——従業員の健康ケアに関する主な取り組みについてご紹介ください

長時間強い紫外線を浴びるドライバーの目を守るため、メガネブランドとの提携によって紫外線や眩しさを低減するドライバー専用のレンズを導入しています。また、居眠りや集中力低下を誘発する睡眠時無呼吸症候群は、安全運転が至上命題のドライバーにとって大きな脅威です。罹患していても自覚できないケースが多いため、検査を通じて可能性が高いと診断された従業員に、精密検査や治療の機会を提供しています。万病のもとである肥満については「メタボ社員ZEROプロジェクト」と銘打って複数の取り組みを展開。糖尿病の権威である医師の指導のもとで糖質摂取量を抑える「ロカボチャレンジ」や、運動不足対策として参加者が定められた期間内に歩数を競い合う「ウォーキングラリー」、自身の健康状態を入力すると想定される将来のリスクや対策が表示される健康管理アプリの導入などが挙げられます。さらに、弊社には喫煙者が多いという問題もあるため、製薬会社さんの協力を仰いで「禁煙プロジェクト」も実施しました。

#### ——さまざまな取り組みを展開なさるなか、どのようなところに変化を感じますか？

データ面では、「ウォーキングラリー」参加者の体重が減っ

ていることや、喫煙者やメタボ判定の従業員の割合が減っていることなどを確認できています。冒頭で富田が指摘したとおり、事故件数の減少や採用人数の増加という点に一定以上影響していると思います。「従業員の健康への配慮が手厚くてありがたい」「妻も『いい会社に入ったね』と喜んでる」などといった声も上がっているようです。

#### ——今後の課題や目指すところは？

先ほど「喫煙者やメタボ判定の従業員の割合が減った」と申しましたが、それでも全国平均に比べれば、まだまだ改善の余地が多く残されています。従業員個々が自ら進んで参加・チャレンジしたくなるような仕掛けが必要だと思っています。他社さんとのコラボレーションを通じて、ユニークな仕掛けを生み出していきたいですね。今後も健康経営には精力的に取り組み、いずれは経済産業省から「健康経営優良法人」の認定を受けられるような水準にもっていくことが目標ですね。



顧問 生盛 知子 氏

# 都民の皆様の健康のために ～協会けんぽ東京支部と自治体の連携のご紹介～

協会けんぽ東京支部では、東京都内の自治体と連携することで、加入者の皆様にとどまらず都民の皆様に対しても健康増進のための施策を推進しています。現在、すでに7つの自治体と連携し様々な活動を行っているところですが、このたび新たに2つの自治体と協定を締結しました。皆様の健康づくりや健康寿命の延伸のため、引き続き施策を推進してまいります。

## 八王子市

協定締結日：令和8年2月19日

### 連携・協力事項

- 1 市民等の健康教育や保健指導に関すること
- 2 市民等の健康課題の把握のための特定健康診査結果等の活用に関すること
- 3 市民等の健康情報に関する普及啓発に関すること
- 4 市民及び市内事業所の健康づくりの推進に関すること
- 5 その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること



▲左から、柴田支部長（協会けんぽ東京支部）、初宿市長（八王子市）

## 立川市

協定締結日：令和8年2月25日

### 連携・協力事項

- 1 健診（検診）の受診勧奨について、効果的な勧奨を行うための取り組み
- 2 市民等の健康課題の把握のための特定健康診査結果等の活用
- 3 その他、随時または緊急に協議調整を行った事項

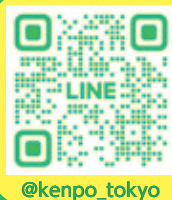


▲左から、柴田支部長（協会けんぽ東京支部）、酒井市長（立川市）

協会けんぽ東京支部と  
自治体の連携については  
こちらで詳細をご紹介します



# 協会けんぽ東京支部 LINE公式アカウント



@kenpo\_tokyo

⇒ 友だち募集中！

メニューから欲しい情報にすぐアクセス！

健康に役立つ情報が定期的に届く！

# 令和8年4月から

## 協会けんぽの健診が変わります



協会けんぽでは、35歳以上の被保険者を対象に生活習慣病予防健診を実施していますが、より多くの皆様が健診を受けられるよう、令和8年4月から健診内容の拡充を行います。

① 人間ドックに対する補助の実施

② 若年層を対象とした健診の実施

③ 生活習慣病予防健診の項目の追加



詳細はこちら

### 受診までの流れ

#### 1. 内容の確認

3月下旬に事業主様へ「生活習慣病予防健診のご案内」「健診対象者一覧」等をお送りします。



#### 2. 予約

協会けんぽと契約している健診機関へ電話などで受診をご予約ください。



#### 3. 受診

当日は「マイナ保険証」等、「健診費用（自己負担分）」及び健診機関から送付される「問診票・検査容器」等をお持ちください。

生活習慣病は初期には自覚症状がなく、症状が現れたときにはすでに進行しているケースが少なくありません。健診を受けることは、自身の生活習慣を見直し、改善に取り組むきっかけとなります。また、早期に病気を発見できれば、より早く治療につなげることができます。従業員の皆様の健康づくりの一助としていただくため、**同封のチラシをご活用いただき、ぜひご周知をお願いいたします。**

### コミュニケーションロゴ・タグラインを導入しました

協会けんぽでは、加入者の皆様・事業主の皆様との新たな「接点」として、「コミュニケーションロゴ」及び「タグライン」を制作し、令和8年1月13日より導入しました。今後、ホームページやSNS、広報誌、イベントなどの各種広報において順次切替を進め、皆様とのコミュニケーションを一層深めてまいります。なお、従来の「ロゴマーク」については、協会けんぽ設立の際に実施した公募を経て決定されたものであり、今後も全国健康保険協会管掌健康保険のシンボルとして使用してまいります。

「コミュニケーションロゴ」及び「タグライン」



「ロゴマーク」



全国健康保険協会東京支部 <https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

〒164-8540 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス7階 電話：03-6853-6111(代表)